

穴吹不動産流通株式会社 広島店 市況レポート（7月）

路線価公表（広島県） （国税局 令和4年7月1日公表）

相続税などの計算の基準となる土地の価格「路線価」が7月1日公表されました。路線価は、国税局が1月1日の時点で、主な道路に面した土地の1平方メートルあたりの評価額を算定したもので、相続税や贈与税を計算する基準となります。

広島県の平均は2年ぶりに上昇しました。

それによりますと、広島県内に7439か所ある調査地点の路線価は、平均で去年より0.9%上がって、2年ぶりに上昇しました。

上昇した地点は3181か所と、去年より1773か所増えました。

これは、去年秋から年末にかけて新型コロナの感染状況が比較的落ち着いていたため、広島市中心部の商業地を中心に土地の取引が活発になったためです。

広島県内で最も路線価が高かったのは、広島市中区胡町の相生通り南側(福屋八丁堀店前)の評価額は1平方メートルあたり329万円と去年より3.5%上昇し、一昨年と同水準となっています。

県内の16税務署別の最高路線価は、都市部を中心に9地点で上昇し、東広島市西条西本町のブルーパール通りは7年連続で上昇しています。

標準宅地の評価基準額の対前年変動率

変動率は%、▲はマイナス

	2021年	2022年		2021年	2022年
北海道	1.0	4.0	滋賀	▲ 1.2	▲ 0.8
青森	▲ 0.9	▲ 0.4	京都	▲ 0.6	0.2
岩手	▲ 0.4	▲ 0.2	大阪	▲ 0.9	0.1
宮城	1.4	2.9	兵庫	▲ 0.8	▲ 0.2
秋田	▲ 0.9	▲ 0.6	奈良	▲ 1.1	▲ 0.7
山形	0.0	▲ 0.1	和歌山	▲ 1.2	▲ 1.3
福島	▲ 0.1	0.5	鳥取	▲ 1.3	▲ 0.7
茨城	▲ 0.7	▲ 0.6	島根	▲ 1.1	▲ 0.4
栃木	▲ 1.1	▲ 0.5	岡山	▲ 0.4	0.3
群馬	▲ 1.0	▲ 1.0	広島	▲ 0.3	0.9
埼玉	▲ 0.6	0.4	山口	▲ 0.1	0.1
千葉	0.2	0.8	徳島	▲ 1.3	▲ 0.9
東京	▲ 1.1	1.1	香川	▲ 1.1	▲ 0.9
神奈川	▲ 0.4	0.6	愛媛	▲ 1.4	▲ 1.1
新潟	▲ 0.9	▲ 0.7	高知	▲ 0.9	▲ 0.4
富山	▲ 0.8	▲ 0.4	福岡	1.8	3.6
石川	▲ 1.3	0.2	佐賀	0.4	1.1
福井	▲ 0.8	▲ 0.9	長崎	▲ 0.8	0.5
山梨	▲ 1.1	▲ 0.8	熊本	0.1	0.6
長野	▲ 0.5	▲ 0.4	大分	▲ 0.1	0.1
岐阜	▲ 1.4	▲ 0.9	宮崎	▲ 0.6	▲ 0.4
静岡	▲ 1.6	▲ 0.7	鹿児島	▲ 1.1	▲ 0.6
愛知	▲ 1.1	1.2	沖縄	1.6	1.6
三重	▲ 1.2	▲ 0.9	全国	▲ 0.5	0.5

今月に入り、全国的にコロナ感染者が増加していますが、政府は「行動制限の抑制は行わない」とのことです。

宿泊のキャンセルも増えており、宿泊事業等には大きな影響がありそうです。

また、ウクライナ情勢や円安により、原油価格や物価上昇が続いており、先行きが不透明な時期です。

これから、不動産市況がどのように変化していくのか注視していく必要があります。

購入や売却をお考えの方は、是非、ご相談ください。

不動産を相続され、遊休地をご所有されている方「コロナ禍だから売れないのでは？」

と不安に感じていましたら、あなぶき不動産流通にご相談ください。

弊社では、不動産の売買仲介だけでなく、直接不動産の買取も行っています。

大切なご所有不動産の有効利用をご提案させていただきます。